

12 昭和60年
月号
No.329

みのかの広報

人口の動き

〈11月1日現在〉

総人口	41,196人
男	20,332人
女	20,864人
世帯数	10,886戸



わたしにもできる家庭看護

市では、家庭婦人の方々を対象に、老人家庭看護講習会を開きました。これは、高令化社会にそなえ、家庭でできる老人看護の仕方などを身に付けてもらおうと、今年初めて行ったもので、講習会は11月16日から28日まで通2回ずつ開きました。参加者は28名で、日赤県支部の服部美鈴家庭看護教師を招き、老人の体のしくみや食生活、寝たきり老人の看護法などを熱心に勉強しました。

今月の主な内容

- 臨本陣がよみがえった……………2～3ページ
- 自然教室スタート……………4～5
- 年末の手続きは早めに……………6
- われら仲間たち……………8
- 人物みのかも……………9
- 会館だより……………10

中山道で唯一の国重文

脇本陣がよみがえった



59年2月から全面解体修理が行われていた旧太田脇本陣林家住宅が、11月に完成しました。

林家住宅は、旧中山道太田宿の旧状を残す唯一の場所として、昭和46年12月28日に主屋・質倉・借物倉・表門が、国の重要文化財に指定されました。その後、集中豪雨の被害により49年から2ヶ年にわたり、質倉と借物倉が解体修理されましたが、主屋についても、建築後雨年を経過、土台の腐朽、屋根瓦の破損をはじめ、建物全体の傾斜が甚しく、数年前から全面的な修理の検討がされてきました。また、58年9月の9・28水害によって、この林家は2mを超える浸水を被り、損傷が更に大きくなったことから倉2棟の一部修理も含め、国の指導による全面解体修理となったのです。

復元にあたっては、生活住居ということも考慮され、一部変更はあったものの、脇本陣として最も隆盛を誇っていた嘉永3年（一八

五〇）の古図に基づき組立て作業が行われました。

この中で特に変更された点は、降雨時などの、床下浸水を防ぐため、建物が約15cm地上げされたこと。また、屋根は、かつて板葺きであったのが、明治初期及び、昭和初期に桧瓦葺又は亜鉛引鉄板葺に突えられていることから、防火上の安全面も考慮し、いずれも当初の板葺をあしらった板葺形銅板葺にされたこと。その他、明らかに近代以降の改造についても元の姿に復元されました。

林家は、初代市左衛門が中山道太田宿の現在地に屋敷を構えて以来、脇本陣のほか太田村の庄屋や尾張藩勘定所の御用達もつとめていました。また、質屋や味噌醤油の製造販売も営んでいた旧家です。往時には、東西二十五間の間口をもち、土蔵10棟、馬屋3棟、廻れ座敷などをもつ壮大な構えでした。主屋は、明和六年（一七六九）に建築された居室部と、やや遅れ

て建てられた座敷部とからなり、街道の南側に、北面して建っています。切妻の両端には、リッパなうだつが設けられ、この家の権威と格式を示しています。

くぐり戸、広い土間の吹き抜けに展開する染組、大きなかまど、黒光りする太い柱と板間、そして奥に続く座敷部の気品あるつくり。十八世紀の典型的な町屋の雰囲気を感じることができます。かつては、大名が供を引き連れ、本陣で、あるいは脇本陣で旅をいやす、宿から宿へと行列を進めていったのでしょう。

こうして、太田宿を今に伝える脇本陣は、総事業費一億八千万円（国85％・県・市・道各5％）を費して復元され、11月25日、竣工式が行われました。

宿駅の制が敷かれてから宿場街として栄え、文化の交流、あるいは産業発展の中心となった太田宿は、歴史の流れとともに今も静かに息づいています。



25日に行われた開館式

林家住宅の公開について

- 公開日 原則として毎週火曜日
及び水曜日（年末年始・祝日を除く）午前10時～午後4時
- 公開区域 原則として土間・裏庭部分に限る
- 入場料 無料
- 申し込み 不要であるが、団体の場合は要連絡
- 問い合わせ 林由是（太田本町三十三三四、☎0740-313441）
又は市教育委員会社会教育課（☎074-4141）まで

ケガ人もなく無事完了

もつ、かれこれ、全国で30を数える文化財建造物の修理などになすきわってききましたが、林家に限らず、そのなりゆきにはいつも相当気をつかいます。たいていの文化財は、災害と接しにくい地形上に存在していますが、当林家は、調べてみると、これまでに30回もの水害にあっています。もちろん木曾川を控えているためですが、



設計監理事務所長（文化財建造物保存技術協会）の
岡 守 安 さん

このような所に在りながら、これだけ完全な形で、しかも普通は本陣が残って脇本陣は消えているのですが、こうして保存されているのは珍しいと思います。それは、林家当主が代々長寿であり、又、建物を特に大切に守り継いできたことの証明だと思います。中山道でも唯一の国重文に指定されている林家の価値は、全国に誇ることができると思います。工事を進める中で、意外にも家の裏庭を知るたくさんの方々が発見されたことや、二階床の二重張りなど、興味をひかれる点もいくつかありました。貴重な建物なので、解体・修復作業には慎重を期してききました。幸い、心配された台風や水害



林家当主の
林 由 是 さん

守り継ぎたい後世へ

この家を守り継いで、私で9代目になります。水害との戦いをぬきには家の歴史を語ることはできませんが、江戸時代からのことを思うと、その歳月の長さをひしひしと感じます。国の重要文化財に指定されている

にも見舞われず、しかも一人のケガ人もなく完了できたことは何よりでした。

る建造物（民家）は全国に200棟ほどあるでしょうか。しかし脇本陣に限れば、国の指定を受けているものはほとんどありません。

工事の完成に際し、この建物の価値を再認識するとともに、将来に伝えていく義務を痛感しています。文化財に指定されているという制約から、一般住宅に比べ、時代に合った生活様式の導入も簡単にできず、苦勞もありましたが、こうして国、県、市をはじめとするご援助によって修復の運びとなり喜んでいきます。

竣工を機に、家の一般開放（見学）も定期的に予定し、できる限り案内させていただきますので、お立ち寄りください。



嘉永3年（1850）頃の林家（□は現存しない部分）

●指定年月日	昭和46年12月28日
●規 模	主屋 居室部 棟高 7.85m、平面積 265.7㎡ 座敷部 棟高 5.20m、平面積 86.2㎡ 買倉 棟高 7.85m、平面積 73.6㎡ 惣物倉 棟高 7.45m、平面積 50.4㎡

自然教室でまね友と学んだ時間

文部省の自然教室推進事業を受けて、市では今年度から市内の小学校5年生と中学生に、野外学習体験をしてみよう、自然教室5ヶ年計画を立て、その第一弾として去る11月6日から4日間、太田小が関市少年自然の家を利用して取り組みました。

これは、児童・生徒を豊かな自然環境に一定期間移動させ、規律ある集団宿泊生活を通じて、人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を高めることを目的に行われるものです。

生活習慣が様々な子どもたちが、親元を離れて共同生活した4日間は、きつと数々の思い出をつくったことでしょう。

子どもたちが自ら決めた役割や規則にしたがい、自然の中で取り組んだ体験の中から、感想などを語ってもらいました。



(太田小) 丹羽 泰夫先生

実りあふ自然教室

自然教室は、今の家庭生活や学校生活では体験できない生活体験を通して、自己の生活をふりかえり、集団生活の協力性や社会性を培うところにねらいがあります。地図一枚をたより、グループで話し合い、助け合って自然の山々を歩き回り、ゴール目指したウォーキングラリー。

林の中で薪を集めて火をたき、飯ごうでカレーライスをつくって食べた野外炊飯。

夜空を眺め、秋の星空の学習を通して宇宙の不思議さに感動した天体観察。

自分たちの生活は、自分たちの体を通してよくしようと取り組んだ奉仕活動など……

現在の恵まれた生活環境におか

れた児童たちが、今までの生活の中では味わい実践できなかった数々の行事に、全員が協力団結して取り組みました。

こうした体験を通して、現在の生活をかえりみ、考えなければいけないこと、実践し協力しなければいけないことの大切さを知ったことと思います。

また、四日間、自己の体力を考えて、行事に積極的に取り組む楽しさも味わったことと思います。

この数日の間には、何ごとにも気を配ってくれる親を思い浮べたこともあるでしょう。しかし、自分でやらなければならぬ立場に立たされた子どもたちは、自分の力でできり聞いていく強い意志と実行力を養ったことと思います。

こうした実践を通して、学校教育目標「心身ともにたくましい子の育成」に迫ることができたと考え、四日間の自然教室は、大変実り多いものでした。

みんなていつくたおいしいカレー

「えー。もう、そんな時間」

友だちに時間を聞いてびっくりした。

「早く広場に集らないと、野外炊飯がはじまってしまふ。」

急いで広場に行くと、みんな整列していた。

「わーキャンブ場だ。」

これからが楽しみだなあ。自然教室のおじさんの説明を聞くと、すぐにつくりはじめた。山に落ち

ていた小枝を集めて、ご飯をたぐんて、家ではとても考えられないことだ。

「ゴホン ゴホン。」

急に風がふいてきて、みんなけむりをすってしまった。

「わー、けむたい。」

「本当に、こんなことでご飯ができるのかなあ。」

と、言う子もいた。

「できるにきまつてるさ。」



高木 智史さん

と、その場では言いかえしたものの、心の中では「やっぱり本当にできるのだろうか」という気持ちもあって、不安だった。

「わー、いいにおい。」

ご飯のたけのいいにおいだ。どうも成功したみたい。ヤッター！

カレーのほうを見ると、女子がなれない手つきで野菜を切っている。はやくできるといいなあ。横目で

見ながら、ご飯のたけのを待った。カレーがグツグツにえけると、ブーンといいにおいがしてきた。

「早いもんどりだー。」

みんな必死に取り合っしなが、ホクホクのカレーを食べた。

最初にしては、なかなかの出来ばえで、満足。「わー、おいしいー。」

みんな、口々にそう言ってニコニコしていた。みんな協力すれば、こんなにおいしいカレーができるんだなあ、と思った。

むかしの人工夫したんだなあ

二日目は、運動会の時と同じ赤青・黄・緑の四つの組に分かれてもちつき大会を行いました。

「すーく重たいね。」

「うん、重たいね。」

と、ぶつぶつ言いながら、もちつきができるように、ブロック、うす、きねなど、いろいろな物を用意しました。



私は、家でおもちをつくったことがなく、いつもお店で買って来るので、本当にもち米をついただけで、あんなおいしいおもちができるのかと、ドキドキしました。まず、かまどに火をつけて、お湯をわかしめました。

「ねえねえ、おもち、うまくできると思う。」

「分らない。でも、ちゃんとできるのじゃない。」

と、お話ししながら、もち米がむせるまで、待っていました。

「うわあ。」

みんな、いっせいにセイロの中のをぞきこみました。

やつと、もち米がむせたのです。すると先生が、もち米を、うすの中に入れて、きねでもち米をね

つかにちぎって、きなこやあんこで味付けし、おさらばに五つずつもり付けて、各テーブルに置きました。

「いただきます。」

と尋うと、もうみんな夢中で食べました。みんなでついた、できたのおもちは、すごくおいしかったです。

昔の人達は、こんなふうに、おもちを工夫して作ったのかと感心しました。

私は、自然教室で、家ではできないすてきな体験をしました。

協力の重要性を感じた

私にとって、ウオークラリーはじめての経験だったので、とても緊張しました。

「二、二、二」と、かけ声に合わせて、もちつきを始めました。べちゃ、べちゃと音をたて、みるみるうちににおもちになっていきます。

「やっとなってきた！」

今度は、ついたりほったりと、

高田 香さん

⑤の所でした。⑧では、クイズの森がありました。そのクイズを解き、リスのスタンプをおしに行こうとすると、山道がいくすじにも分かれています。

「どの道を通ろうかな？えーと、えーと。」

「ねえ、こちらではない？」

[illegible]

と、いろいろ意見と行動が分かれてしまいました。途中で、仲間とはぐれてしまったのです。もう、リスのスタンブとどこではありません。

「有紀さん、ちよつと来て。吉田君たち、どこへ行ったんだろ。あつ。もうおくていつちやうよ。」

「もう、いいやないの。タイムなんでどうでもいいから、完走しよ。」

「……しょうがないか。」

「……と道を見つけてからは、イルめざして走りました。最初は歩くだけだからえらくないな。と思っていたのが、マラソンのように苦しい苦しいものでした。」

私たちの班は結局、仲間同志の意志のそ通がなかったために、迷い子になってしまいました。

ウォークラリーから、自然を楽しむながら、協力の重要性を強く感じました。



ようこそ みのかもへ

インドネシア、フィリピン、ガーナ、メキシコなど、7ヶ国の婦人行政官が11月12日、県下の地方研修の一つとして、山之上果樹園を訪れました。これは、労働省婦人局、国際協力事業団などが開発途上国の婦人行政官らを招いて、毎年行っている婦人関係行政セミナーで、この日は、柿の集荷場を見学した後、果実農協婦人部のもてなしで、五平モチなどを試食、楽しい雰囲気の中で交流を深めました。

12月4～10日 人権週間

人権を尊重し
差別をなくそう

12月4日から10日までは人権週間です。法務省と全国人権擁護委員連合会では、次の5点を強調事項に掲げて、国民の人権意識の啓発に努めています。①人権の共存 ②部落差別をなくそう ③「婦人の地位を高めよう」 ④「障害者の完全参加と平等を実現しよう」 ⑤いじめをなくして、明るい友だち関係をつくらう。

皆さんや、皆さんの周囲で、人権問題やもめごとでお困りの方は、法務局か地元の人権擁護委員についても気軽にご相談ください。

相談は無料です。また、相談される内容についての秘密は固く守られます。

人権擁護委員は次の方々です。

岩井 茂	森山町3-6-39	㊟2720
堀部 賢	蜂屋町伊瀬395	㊟4070
佐合 富保	下米田町小山760-1	㊟6406
高野 圭祐	中富町2-2-34	㊟9277
福田 精一	加茂川町2-7-5	㊟3043
佐光金美子	太田町2727-1	㊟0200

相談所をご利用ください。

なお、人権週間中には、次のとおり特設相談所を開設しますので、気軽にお出かけください。

12月5日(水)午前10時～午後3時

トところ 中央公民館3階和室

▷相談の内容 夫婦、親子、いじめ、土地、借地・借家、登記の問題など。

証明書や汲み取りなど
年末の手続きは早めに

年末の市役所は、混雑が予想されますので、住民票などは早めの手続きをしてください。

▽諸証明の手続きは早めに

年末の市役所は、大変な混雑が予想されます。住民票、印鑑証明、戸籍謄抄本などの手続きは早めにしてください。

△しん

十二月二十五日までに申し込み下さい。年末はくみ取りが集中しますので早めにすませてください

▽可茂聖苑（火葬場）

一月一日より三日まで休みます

月・木	収集曜日
12月26日	最終 収集日
1月6日	収集開始 (61年)

▽休日急患診療所

加茂休日急患診療所（中央公民館一階）を利用される方へ……

▽診療日 毎週日曜日と国民の祝祭日 午前9時～正午・午後1時～4時

ただし、12月31日から翌年1月3日までは休み。TEL二六―七一四五

▽可燃物の収集は、

▽年賀状はなるべく二十日までに分
年賀状を差し出す際には、市内
あて、「自署あて」、「他府県あて
に分け、方面別を記入した簡単な
紙札を付け、束ねて出してください
い。なお、私製はがきなどは、朱
書で「年賀」の表示を、また、郵
便番号もお忘れなく。

水・土	火・金
12月28日	12月27日
1月8日	1月7日

なお搬出については、必ず指定袋に自治会・氏名を記入の上、各ステーションへ午前八時までに出示してください。

おしらせ

少年ラグビー教室を

800 445 7000

市ラグビー協会と市ラグビー少年団では、次のように少年ラグビ

税の教室

転入・転出と住民税

個人の市民税は、市民税とあわせ「住民税」とよばれ、一月一日に住所のある方に、その住所地で課税されます。

したがって、一月二日以後に住所を変わったとしても、一月一日現在に住んでいた市

町村に納税することになります。例えば、今年一月二日以後に当市へ転入された方の昭和六十年度の住民税は、一月一日の前住所の市町村へ納税し、当市では来年度より納税していただくこととなります。一月二日以後に当市から転出された方の今年度の住民税は当市への納税となります。

「教室を開きます。基礎的な体力づくりはもちろん、ラグビーを通して、たくましい精神を養います」
▽と き 61年1月11日（土）！
3月15日（土）までの毎週土曜日午後2時から2時間

▽ところ 東総合運動場
▽参加料 千五百円(保険料含む)

▽参加料 千五百円(保険料含む)

国勢調査

市の人口は41,701人

1世帯では3.6人

十月一日に実施された国勢調査の人口に関する概数がまとまりました。

これにより、十月一日現在の当市の人口は、四万一千七百一人で、前回調査より二千七百七十八人（五・五％）増加しました。合併後の昭和三十年と比べると、一万五千五百七十八人の増で、単純計算すると、一年間に約三百五十一人ずつ増えつづけていることになりました。また、世帯数でも五千六百十四戸増加し、一年間に百八十七戸ずつの増となっています。市合併後の人口推計からみても、全体的には、ゆるやかな伸びを示しています。

地区別では、前回の調査と比べてみると、古井地区の千二百二十三人をトップに、加茂野地区の五百六十九人、蜂屋の二百六十三人、下米田の二百四十七人の順に増えています。太田地区については今

回初めてマイナスを示し、一方、これまで減少傾向にあった三和、伊深地区が、初めて増加しました。人口密度（一平方メートルあたりの人口）は、市全体では五五〇・一人となっています。

区分	30年	35年	40年	45年	50年	55年	60年	増減率
太田	7,564人	8,156人	9,053人	9,445人	10,033人	10,095人	9,993人	△ 1.0
古井	8,537	8,836	10,164	11,893	13,038	13,995	15,118	8.0
山之	2,483	2,219	2,080	2,063	2,059	2,108	2,141	1.6
蜂屋	3,757	3,402	3,315	3,311	3,460	3,852	4,115	6.8
加茂野	2,368	2,240	2,240	2,631	2,975	3,438	4,007	16.6
伊深	1,402	1,475	1,385	1,316	1,292	1,149	1,174	2.2
三和	1,231	1,148	1,007	838	787	782	794	1.5
下米田	3,802	3,656	3,535	3,578	3,880	4,112	4,359	6.0
計	31,144	31,132	32,779	35,075	37,524	39,531	41,701	5.5
男	15,581	15,331	16,125	17,331	18,524	19,615	20,701	5.5
女	15,763	15,801	16,654	17,744	19,000	19,916	21,000	5.4
世帯	5,967	6,545	7,344	8,404	9,473	10,427	11,581	11.1

60年国勢調査 人口・世帯数の概数など

項目	人口(人)	世帯数(戸)	人口密度(人/ha)	人口増加率(%)
市	41,701	11,581	550.0	5.5
町	2,038,504	567,803	3,571.9	10.4
村	68,427	19,615	3,486.0	3.0

年末年始を安全に

今年もいよいよ残り少なくなってきました。年の瀬は何かと慌ただしく、人の動きや経済活動も活発になり、それに伴って空き巣やひったくりなどの盗難事件、飲酒運転やスピードの出し過ぎによる交通事故の多発が予想されます。また、冬休み、クリスマス、正月と、多彩な行事で賑わがちな子供たちの心に非行が芽生えやすい時期です。また、正月を冬山で過ごすこととされるかたの遭難事故、初もうでの雑踏における事故なども心配です。

一人ひとりが、防犯や事故防止に対する意識を高め、楽しく、そして明るい年末年始をお過ごしください。

成人式に参加を

*

来年、成人式を迎える新成人のみなさんに、十一月末現在の新成人該当者名簿により案内状を発送いたします。

十二月中旬までに案内状が届かない方がありましたら、市社会教育課（内線三六一）へご連絡ください。

▽該当者 昭和四十年四月二日～四十二年四月一日までに生まれた人

青年祭へどうぞ

*

市連合青年団では、次のように青年祭を開きますので、一般市民のみなさんも、お気軽にお立ち寄りください。

▽とき 12月22日（日）午前10時～午後3時

▽ところ 市文化会館

演劇、バザーなど催し多彩。

また、クリスマスにちなんで、ダンスパーティーを次のように開きますので多数ご参加ください。

精神薄弱者巡回相談

精神者の援護・相談について、巡回相談を行います。

▽とき 12月12日（木）午前10時～午後3時

▽ところ 市保健センター

専門医と相談員がみなさんの相談に応じますので、気軽にお出かけください。

詳しくは、市福祉事務所（内線三一一）まで。

水力発電施設周辺

地域交付金

昭和六十年度の交付金（四百八万六千円）は、市道補修・補修事業に使われ、市道整備に大きく役立っています。対象市道は、

- 清水上り坂/上線 四〇〇米
- 横山/与次郎線 一九〇米

で、いずれも工事は十月末に完了しました。

市高令者能力活用協会では、年賀状のあて名書きを引き受けますので、お申し込みください。TEL 〇二二一 内三六番

われら仲間たち

つくり出すよろこび 広がる世界

中央公民館 陶芸教室



自分の手で思うままに創造したい。おそろく、みなさん、こんな気持ちにかりたてられて陶芸教室に入られたんじゃないでしょうか。

なかなか思うように表現できないけど、一つの作品に取り組んでいる時って、本当に心身ともに疲労するけど、完成に近づくとつれ実感が湧いてくるんです。作品が完成した時なんか、もう、子どものように喜んでやいますよ。

この教室は、一応二年間で卒業になるんですが、せっかく覚えかけたんだから、ここでやめないで、これからも続けたいね。なんて、みんな話してるところなんです。今、会員は20名ですが、いい人ばかりで、そりゃ個人差はあるから考え方が違うように、創り出されるものも様々。また、そこがいいんですよ。指導してくださる加納先生は、「自分でつくったら家で使って本当の良さを感じ取ってほしい」と、いつもおっしゃるんですが、なるほど、自分で苦労してつくったものって、愛着がわいてきて、粗末になんかできないし、価値感が全然違ってくる感じがする。自分の力で、何かを創り出すゆとりが持てて、本当、世界が広がったようなんです。

●商工会青年部創立20周年●

記念講演会・作文募集

美濃加茂市商工会青年部では、創立20周年を記念し、次のように講演会ならびに作文募集を行います。

講演会——*

【と き】昭和61年1月23日(木) 開演 6:15—8:00
【と ころ】市文化会館 【講 師】和泉雅子さん
【テーマ】北極点に挑んで
講演入場希望の方は…往復ハガキで申し込んでください。「往復ハガキ」に入場希望・住所・名前・美濃加茂市についてひとことコメントを書いて出してください。(ハガキ1枚に1名のみ) 返信用には、あなたの住所・名前を書いてください。

(応募者多数の場合は抽選。入場無料)
【宛 先】〒505 太田町1949-1 美濃加茂市商工会内青年部事業部宛
【切 切】昭和60年12月末日 【発 表】昭和61年1月10日頃返信します。

作文募集——*

小学生・中学生・高校生を対象に作文を募集します。
【テーマ】「これからの美濃加茂」「ふるさとと私」「未来の美濃加茂」のいずれか一つを選んで書いてください。応募された生徒さんと、ご父兄(1名)を記念講演会へ招待します。
【応募方法】原稿用紙(400字詰) 2枚程にまとめてください。
【宛 先】12月20日までに同上商工会内青年部事業部宛へ。
【賞 賞】最優秀賞、教育賞、会長賞、青年部長賞
詳しくは、09-6186まで。

日本国籍の取得は 法務大臣に届け出て

昭和60年1月1日から国籍法の改正により、法務大臣に届け出ることで、日本国籍を取得することができるようになりました。この届出にはいくつかあります。昭和60年1月1日以前に外国へ、日本人母から生まれた次の条件を備える子の国籍取得の届出は、昭和62年12月末日までに限られていますので、早めに最寄の法務局に相談するようにしてください。

- 1 昭和40年1月1日から昭和59年12月31日までに生まれたこと
- 2 日本国民であったことがないこと
- 3 出生の時に母が日本国民であったこと
- 4 母が現に(または死亡の時)に日本国民であること

お問い合わせは市民課(内線二二五)まで。

人物

みのかも

⑧

美濃輪群次

明治期地方政治の開拓者

明治の初期から中期にかけて美濃加茂地域の地方自治の先駆者として活躍した美濃輪群次は天保二年（一八三一）蜂屋村広橋に生まれた。

美濃輪家の先祖は宝泉坊という修験道の太先達で十五世紀に蜂屋に定住して以来、江戸時代には広橋組の組庄屋を務めるなどの旧家であった。

群次が三十歳半ばにさしかかった頃、この地方にも幕末の動乱の波が押し寄せてきた。水戸浪士の一族が太田宿を通過して西に向かった年の翌年の慶応元年（一八六五）二月、群次は太田代官所の非常時の警固にあたる「陣屋守」の一員となり、砲術を担当することになった。入隊後、尾張藩において福富流種子島銃砲術を修得したが、その上達者しく一年後には免許を受け、帰郷して隊員中の希望者に指導を行うまでになった。

やがて幕府は崩壊し、慶応四年正月、新政府の密命を受けた竹沢寛三郎は「東山道官軍先鋒隊」を率いて美濃に入り、幕府の笠松郡

代役所を接収したほか各地の旗本領を処分しつつ飛騨へ向かった。

尾張藩ではこれに協力するため太田代官所に命じ、陣屋守のうちより二十名を選抜して竹沢隊を護衛させることにした。群次はその一員に選ばれ、約五十日の間竹沢隊



略歴▶天保2年（1831）蜂屋村広橋に生まれる。明治6年、加茂郡十二小区権区長、明治22年、初代蜂屋村長に選任される。明治30年8月、死去。享年75歳。

に同行した。維新の動乱の中に身を投じたこの経験は、彼がのち地方自治の責任者として活躍するのに大きな糧となったであろうことは間違いない。

明治四年、廢藩置縣によって尾張藩は消滅、翌年には岐阜県が誕生した。江戸時代続いていた庄屋制度は戸長制度と改められ、群次は初代の中蜂屋村戸長に就任した。

ついで明治六年四月、県は「大小区制」を実施する。加茂郡全域は第十大区となり、さらに十二の小区に分けられた。太田・上古井・下古井・山之上・上蜂屋・中蜂屋・下蜂屋・伊瀬の八ヶ村が十二小区とされた。大区の区長は選出が容易でないという理由で小区の区長である権区長（後に副区長）が回りもちで区長事務にあたった。権区長については、区内の地主代表らによって公選し、これを県庁において審査した上で任命する方法をとった。

信望の厚い群次は初代の十二小区権区長に選出されたのである。江戸時代、庄屋の仕事は何かと多忙であったが、明治初期の戸長・区長の職務はそれに比較にならないほど大変な業務であった。この時期は社会制度の大きな改革に伴う諸制度の草創期であり、国や県からの布告、伝達を引きもきらず、又、その内容は猫の目のように変わった。この時期の戸長の大きな仕事は戸籍の作成、徴兵事務、学校創設と児童



バリ万博でうけた賞状

童の就学奨励などを中心に極めて広範囲にわたった。群次の仕事ぶりは現実的で飛躍はないが、奉仕によって出費を極力おさえることにつとめ、民衆のため東奔西走、労を惜しまなかったという。

彼は村民からも県からも高く評価され、戸長・区長に続いて加茂郡役所の設立とともに郡役所書記に、連合役場発足と同時に蜂屋連合村の官選戸長に任ぜられ、又、明治二十一年、初代の蜂屋村長（その後二期歴任）に就任するなど、絶えず新しいポストの初任者として地方政治の開拓につとめた。

群次は、政治的功績とは別に名産の蜂屋柿の保存と改良に意を注いでいる。明治時代、三回にわたって蜂屋柿を万国博覧会に出品、三三年のバリ万博では銀牌を、次のセントルイス万博では金牌を獲得し賞賛をうけたのである。

明治三十八年八月一日、惜しまれ群次はこの世を去った。七十五歳であった。

おじゃまします

たのしい思い出
貴重な体験

秋の市営バスに参加された田口淳子さんにお聞きしました。

今回の企画はいかがでしたか

広報誌を見たら、とっても興味深いコースだったので、友だちをさそって早速申し込んだんです。

この企画は、ただ単に施設なんかを見て回るだけじゃなく、市内にはこんな名人の横顔があるんだ、こんな特産があるんだ、こんな歴史があって文化があるんだ、という、何か、参加して、体験する中から、知らない良さを見つけたたり、新たな認識を深めたりできて、とてもよかったと思います。

特に、蜂屋柿のつくり方を習ったことや、大切な文化財に接することができたことなど、とても貴重な体験でした。また、昼食には、キャンプ場で特産のしいたけ料理を味わうことができ、どれもこれも楽しい思い出になりました。これからも、参加してよかったと思える、魅力的な企画を期待しています。



森山町にお住まいの
田口淳子さん

12月の催し

中央公民館 25-4141-3

休館日 1.15.28～1月3日

日(曜)	行	事
2月	年末調整説明会	(13:30～)
8月	ピアノ、エレクトーン発表会	(8:30～)
22日	ピアノ、エレクトーン発表会	(8:30～)

文化会館 25-1108

休館日 2.9.15.23.28～1月3日

日(曜)	行	事
1月	美術会第2回公演	(10:30～)
1月	市内中学校美術展	
7日	美濃加茂おやこ劇場第37回例会 可児おやこ劇場第3回例会 人形劇「エルマーの冒険」	(14:00～ 18:00～)
8日	美濃加茂市商工会創立25周年記念大会	(13:00～)
	市民の夕べ(三田明ショー)無料	(18:00～)
22～25 (日～水)	県高校文化連盟中濃支部高校美術展	
22日	第12回市青年祭	

市民書き初め展

市教育委員会では、次のように第6回市民書き初め展を開きます。

- ▷応募資格 市民(一般、小中高生)
 - ▷作品規格 巾35cm×長さ135cm以内
 - ▷出品点数 1人1点限り(自作、未発表のもの)
 - ▷出品料 小中学生 100円
一般・高校 200円
 - ▷入場日 昭和61年1月17日(金)～18日(土)
午前9時～午後6時。出品品を添えて文化会館へ搬入。(出品票は文化会館で用意)
 - ▷展示期間 昭和61年1月24日～26日 午前9時～午後5時
 - ▷展示会場 文化会館3F第1展示室
 - ▷搬出日時 昭和61年1月28日～29日 午前9時～午後5時。
- お問い合わせは文化会館へ。

ご来館をお待ちします

中濃体育館 26-3241

休館日 11.25.28～1月3日

日(曜)	行	事
3日	農業婦人クラブ体力づくり大会	
4日	N.T.Tバレーボール大会	
8日	中濃ベテラン卓球大会	
15日	美濃加茂ダブルスバドミントン大会	
16日	グラウンドテニスコート調整会	
22日	西島子供会	
24日	学校開放調整会	
1月5日	中体クラブ受付	

テニスコートを無料開放

前平テニスコート及び中濃体育館テニスコートを12月28日より1月4日の間無料開放いたしますのでご利用ください。

▷使用上の注意 一部の人の独占禁止使用後の清掃後片付けの実施をお願いいたします。

▷対象 市内在住、在勤の方。

図書館 25-7316

休館日 5.12.19.26～61年1月3日

▶今月の新着図書(一部紹介)

▷小説・読み物

迷い道(阿刀田高)、ヤメスの首(五木寛之)、ハッピーエンディング(田中康夫)、雲色の場所(林真理子)、新・翔んでる警視庁(胡蝶沢耕史)、宇宙皇子9(藤川桂介)、死闘巨大事故の現場(柳田邦男)、酒練(飯倉又吉)、大坂弁おもしろ草子(田辺聖子)

▷趣味・実用書

特集コーナー「年賀状の描き方」の本15冊、おしゃれな生活絵本、HOTOカメラ、お弁当グルメ。

▷移動図書館巡回日程(12月分)

古井	太田・古井	山之上	峰屋
9日(月)	10日(火)	11日(水)	13日(金)
加茂野	伊深	三和	下木田
16日(月)	17日(火)	18日(水)	20日(金)

◆延滞図書について

図書の返却が遅れている方は今年中に必ず返却してください。返却期限が11月30日までにになっている方へは督促状を送ります。整理の都合上、12月15日(日)までに返却してください。

なお、今月の13日(金)以降の貸出については来年の返却となります。



中体で



図書館で



中央公民館で

サークル活動日

- 6.13.20.27
ゆきこま会
- 4.7.11.14.18.21.25
市民合唱団
- 7.14.21
少年少女合唱団
- 6.13.20.27
女性コーラスあじさい
- 6.13.20.27
ザミルキウエイ合唱団・振
- 3.10.17.24
讃美の会
- 4.11.18.25
"AS"エアロビクス
ダンスサイズクラブ

日立バレーボール教室

- 元オリンピック選手の生田スミエ・加藤きよみ来る
- ▷と き 12月14日(土)
13:30～15:50
- ▷ところ 中濃体育館
- ▷対象 中学生、家庭婦人
- 一般の方は観覧席でご覧ください。(入場無料)

今月の納期

12月20日限り

国民健康保険

国民年金……型

12月25日限り

固定資産税

課税の税額納付	毎月10日 10～13時	納税課 (税務課は左の平日)
高齢者職業納税	毎月第2水曜日 1～3時	福祉事務所 (税務課は平日)
高齢者職業納税	毎月水・木・金曜日 9～4時	商工観光課
商業課税納税	毎月水・木曜日 10～13時	商工観光課
心配ごと相談	毎月水曜日 1～4時	太田公民館
結婚相談	毎月水曜日 1～4時	太田公民館
愛のテレホン	①1110まで	福祉事務所 家庭児童相談室
消費生活セミナー	②5628 ③057	栗 玲子 飯田 洋子